

第31回 地域連携研修会

特別講演

地域みんなで取り組む

入退院支援研修会

「aging in place」（この町で暮らし続ける）を実現するために、医療機関・在宅支援者が、地域全体で取り組む「入退院支援」とはどのようなものでしょうか？講演後、わが地域の強みを活かした取り組みについて、ディスカッションしましょう

日時： 2018年7月11日（水） 18:00～19:30

講師： 宇都宮 宏子 氏

在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス

- 会場 春日井市総合保健医療センター 4階 多目的ホール（春日井市民病院隣り）
- 対象者 院内職員、地域専門職（訪問診療医、看護師、地域包括支援センタースタッフ、介護支援専門員など） **150名**



〈プロフィール〉

1980年 京都大学医療技術短期大学部 看護学科卒業

医療機関で看護師として勤務、高松の病院で訪問看護経験し在宅ケアの世界に入る。

1992年、京都の訪問看護ステーションで勤務。2002年に京大病院で「退院調整看護師」として活動。2012年4月より、『在宅ケア移行支援研究所』を立ち上げ、医療機関の在宅移行支援、地域の医療介護連携推進、在宅医療推進事業研修・コンサルテーションを中心に活動を行う

【主な書籍】編著・共著

- 「退院支援・退院調整ステップアップQ&A」日看協出版会 2012年5月
- 「看護がつながる在宅療養支援」日看協出版会 2014年6月
- 退院支援ガイドブック～「これまでの暮らし」「そしてこれから」をみすえて関わる 学研メディカル秀潤社 2015年8月

〈問い合わせ先〉春日井市民病院 医療連携室 田辺 TEL (0568) 57-0057 (代表)